

# PRESS RELEASE

報道協力資料／日建設計総合研究所  
2019年12月5日

NIKKEN  
EXPERIENCE, INTEGRATED

報道関係者各位

世界初の Leed for Communities プラチナ認証取得

## 「杭州地下鉄・万科天空の城ースマート TOD 実現ー」計画

株式会社日建設計総合研究所（代表取締役所長 野原文男）が策定支援した「杭州地下鉄・万科天空の城（VANKE WONDERLAND, Hangzhou, China）」計画が、世界的な環境認証評価「LEED FOR COMMUNITIES:PLAN+DESIGN」において、世界初となる最高ランクのプラチナ認証を取得しました。

当計画は、「交通」「エネルギー・環境」「プラットフォーム」の3つのテーマを取り上げ、本開発エリアにおけるスマート化の適用を測地的に計画しました。TODとスマートシティ開発の融合の実現に向け、3層の物理的プラットフォーム（インフラ、立体交通、建物空間）とバーチャルプラットフォーム（ライフサービス、スマートマネジメント）を統合した5層モデルを提案しています。

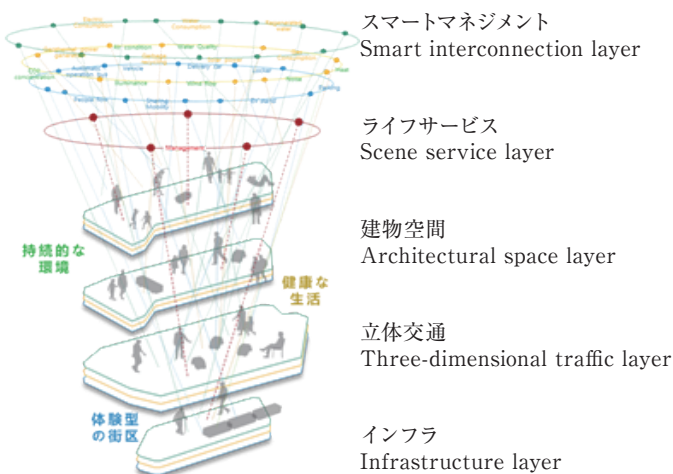
「LEEDプラチナ認証」取得にあたり評価された点

**TRANSPORTATION AND LAND USE:**①EVの充電設備の一体化管理、②交通量監視、③GPSシステムによる人流と物流の一体化管理、④スマートパーキング、⑤プライシングゲートシステム **WATER EFFICIENCY:**①スポンジシティ、②使用水量の監視・マネジメント **ENERGY AND GREENHOUSE GAS EMISSIONS:**①地域エネルギー計画、②プラットフォームによる需給と交通情報の総合制御、③分散型エネルギーの導入計画、④再生可能エネルギーの導入計画、⑤スマートグリッドによる電力融通 **MATERIALS AND RESOURCES:**①スマートゴミ収集システム **QUALITY OF LIFE:**①プラットフォームを活用したLivingLab

（注）LEEDは、米国グリーンビルディング評議会（USGBC:US Green Building Council）が開発・運用を行っている、建築物と敷地の環境性能評価システムです。「Leed for Communities」は、今年から登録開始した分野で、これまでの実績ベースのアプローチを拡張し、計画、設計、運用、及びパフォーマンス管理の各フェーズを評価しています。



街区のプラットフォームイメージ



プラットフォームの5層モデル

本件に関するお問い合わせ先

日建設計総合研究所 広報担当：山本、荒井 Tel.03-5259-6080、e-mail: webmaster\_ri@nikken.jp